

しずおか木造塾

2012



しずおか木造塾 事務局
静岡市葵区御幸町9-9
(公社) 静岡県建築士会

『しずおか木造塾』

受講生募集

平成23年3月11日の東日本大震災から1年以上過ぎましたが、復興の道のりは、まだ先のように感じます。もし、東海地域にあのような大規模地震が起きたら、津波はもちろん、地震による建物倒壊とそして火災発生など、より大きな災害になるものと予測されます。地震から自分の命を守るため、今いる場所からの避難方法や携行品の用意などの事前対策を行い、生き延びた後で、災害復旧そして復興活動で尽力する心構えが必要です。

さて、このような時代に住宅を建てようとする住まい手に、耐震性能や省エネ性能の高い住宅を勧めることはもちろんですが、周囲の環境や景観に配慮した植栽や建物デザインを持つ「居心地のよい住宅の提案」を行ってほしいと願っています。

この塾もお陰様で13年。今年は我が国の住宅建築文化をもう一度見直すことが必要な時期と思い、「温故知新」をテーマに、プログラムを企画しました。

全国で活躍されている講師の方々から、住宅に対する考え方や技術を学び、現場で活かしていただければと思います。

多くの方々のご参加をお待ちしています。

塾長 早津和之



東京・若手大工の手刻み道具（のこぎり、ノミ）



風景に映える安曇野ちひろ美術館（設計 内藤廣氏）

スケジュール

日程	テーマ	講師 (敬称略)
第1 9月15日 (土)	建物を活かす庭づくり 理科系工務店を目指して	山崎 誠子 (GAヤマザキ・東京) 清水 康弘 (参創ハウテック・東京)
第2 10月13日 (土)	大工道具とものづくりの心 伝統家屋・京町屋の魅力	赤尾 建藏 (財竹中大工道具館・神戸) 中村 昌生 (京都市芸繊維大学 名誉教授)
第3 11月17日 (土)	F.L.ライトの設計作法を現在に活かす リノベーションを通して考えるストック住宅	半田 雅俊 (半田雅俊設計事務所・東京) 竹原 義二 (無有建築工房・大阪)
第4 12月8日 (土)	内藤廣にとっての木造とは	内藤 廣 (内藤廣建築設計事務所・東京)
第5 1月26日 (土)	最新の省エネ施策の動向 住宅の性能評価ツールの計算例	南 雄三 (南雄三事務所・東京) 辻 充孝 (岐阜県立森林文化アカデミー)
第6 2月16日 (土)	地盤調査と軟弱地盤対策 木造3階建住宅の構造設計の勤どころ	山下 英俊 (グラウンド・ワークス・磐田) 山辺 豊彦 (山辺構造設計事務所・東京)

募集要項

<u>受講資格</u>	意欲のある建築士 又は 木造住宅の設計に興味のある方	<u>応募方法</u>	入塾願書に必要事項を記入の上、下記事務局までFAX又はメール願います。
<u>期 間</u>	平成24年9月～平成25年2月まで (全6回) 午後1時30分～午後5時まで	<u>応募期限</u>	平成24年9月4日 (火) (定員になり次第締め切らせていただきます)
<u>会 場</u>	静岡県産業経済会館 3階大会議室 (静岡市葵区追手町9-9 静岡日赤 北)	<u>入塾案内 通 知</u>	入塾願書受領後、郵送にて入塾案内書をお送りします。 (会費振込み先等、詳細につきましては、案内書発行時にご案内します)
<u>定 員</u>	80名 (先着順)	<u>主 催</u>	(公社) 静岡県建築士会
<u>参加費</u>	建築士会員 18,000円 非 会 員 24,000円 (税込み、資料代) (代表者が会員である団体にとっては、その団体に従事する社員等は1名に限り、士会会員の金額とする)	<u>申 込 先</u>	(公社) 静岡県建築士会 事務局 〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 FAX.054-273-0478 TEL.054-254-9381 E-mail: honkai@shizu-shikai.com

入塾願書

(ふりがな)

1 氏 名 _____ 申込日 平成24年 月 日 _____

2 住 所 (自宅・勤務先) _____ 〒 _____
※入塾案内書の郵送先

3 TEL () _____ FAX () _____

4 E-mail _____ 士会所属 (地区) ・未入会 _____

5 勤務先 _____ 職種 設計 施工 (大工・工務店) その他 () _____
※該当する項目に○をつけてください。

6 CPD登録者の方は、建築士資格の番号又はCPD番号を記載願います。() _____

7 入塾動機などを簡単に結構ですので、ご記入願います。〈必須〉 _____